



すずか倶楽部 後藤 光雄 議員

- 1 平田野中学校移転改築工事について
 - (1) 基本計画について
 - (2) 入札方法について

質問1 ひと夏に23日、生徒一人が8回程の水泳授業を受け、その維持経費に127万円かかっている平田野中学校のプールが1億数千円分の建設費で計画されているが、鈴鹿スポーツガーデンの利用等で空く約80坪の土地の活用を考える気はないか。又、昨年竣工した神戸中学校の普通教室廊下側出入口間が壁で中が見えない造りだが、平田野中学校は廊下から教室内が見える造りになるのか。鉄筋造りの計画から自由度の高い鉄骨造りへの変更は可能か。

答弁1 水泳の授業は、学校外のプールを活用するよ

り自校で行う方が適切であると考え、プールは造る。出入口間の壁は、機能面と教育的効果から現場の意見も参考に決定していく。構造については、耐用年数を考えているので変更しない。

質問2 市庁舎建設以来、旭が丘小学校、神戸中学校、給食センター、消防庁舎建設と、200億円以上の建設費の多くが市外業者に支払われている状況から、平田野中学校移転改築工事は地元業者が入札し、発注されるように、校舎を分割して発注する様な工夫は考えられないか。

答弁2 現在実施設計を進めているところなので、今後、建物の規模、構造や配置等を考慮し、その中で市内業者に発注できるような方法を併せて検討していく。



政友会 今井 俊郎 議員

- 1 成人式のあり方について
- 2 市制70周年事業について

質問1(1) 現在の方法では新成人との一体感がないように思うがどう感じるか。

答弁1(1) 新成人で構成する実行委員会が企画運営を行っているが、会場の都合上、一体感に欠けたり、式典中のマナーの悪さなども見受けられる。今一度会場や運営方法も含め成人式のあり方を検討したい。

質問1(2) 地域とのつながりを考えて中学校区での成人式の開催はどうか。

答弁1(2) 全国の自治体の中には、すでに実施している事例もあるため、調査検討を重ねていきたい。

質問2(1) 来年に控える市制70周年の盛り上がりには欠けるようだが進捗状況は。

答弁2(1) まずは行政が主体となり記念事業の機運を盛り上げ事業を実施していく。今後実施する事業は広報やホームページ等で情報発信する。平成24年4月以降には、市民提案による記念事業の募集も計画しており、市民による選定委員会を予定している。

質問2(2) 市制70周年事業に対して市長の思いが見えてこないが市長はどのような思いか。

答弁2(2) 記念事業を、一過性のイベントとして終わらせるのではなく「将来のまちづくりにつなげていくという視点」は記念事業を通して新たなものを生み出す、あるいは既成のものにさらに磨きをかけ市政の発展につなげたいという市長の思いから設けたものである。

防災安全に関する議会からの提言

平成24年1月10日に全議員の総意により防災安全に関する提言書を市長に手渡しました。

現状から本市の課題と他市の取組を視察して調査・研究した結果、今後の減災についての社会的意義・需要に対応するよう速やかに検討し、計画的な施策の推進に努められるよう次のとおり提言します。

- ①市は地震による津波・液状化・火災・倒壊などの被害のシミュレーションを行い、事前に災害復興計画を策定すること。また、地区別防災計画づくりに取組むこと。
- ②市は市民の命と安全を守るために、安心かつ災害弱者に一層配慮した避難施設及び避難路を確保するよう努めること。
また、市民にわかりやすい避難誘導表示や海拔表示の設置を早急に行うこと。
- ③市は市民だれもが、いつ・どこで・何をしても災害情報を得られる体制の整備に取組むこと。
また、双方向の通信体制の整備や、バックアップの充実に努めること。

